



北上記者クラブ加盟者 各位

 **北上市** KITAKAMI CITY

令和2年2月17日  
農林部農林企画課農林企画係  
電話：72-8235（直通）

## 令和元年度北上市農林業表彰

市では、農林業の経営に先進的に取り組み、顕著な業績を上げた農林業者又は農林業を核とした地域活動を推進する個人・団体を顕彰するため、今年度、北上市農林業表彰制度を創設いたしました。

第1回目となる令和元年度の被表彰者について、次のとおり決定しました。

### 1 被表彰者

- (1) 「優良経営表彰の部」 昆野 幸作（この こうさく）
- (2) 「青年表彰の部」 齋藤 大和（さいとう やまと）
- (3) 「女性表彰の部」 千葉 洋子（ちば ようこ）
- (4) 「地域振興表彰の部」 口内町十文字高度水稻集団栽培組合 組合長 菅野 幸男  
（くちないちょうじゅうもんじこうどうすいとうしゅうだんさいばい  
くみあい くみあいちょう かの ゆきお）

※「6次産業化表彰の部」は該当者なし

### 2 表彰式

次の日程において開催する令和元年度北上市農林業フォーラムにおいて実施します。

### 3 令和元年度北上市農林業フォーラム

農林業関係主体が一堂に会し、農林業の経営改善や地域の振興・活性化に優れた功績をあげた農林業経営体を表彰するとともに、農林業を取り巻く諸情勢について共有し、持続可能で魅力あふれる地域農林業の展開に資するため、北上市農林業フォーラムを開催します。

- (1) 日時 令和2年3月4日（水） 午後1時30分から4時まで（予定）
- (2) 場所 日本現代詩歌文学館 講堂
- (3) 内容 ア 北上市農林業表彰  
イ 活動報告 開設から4年目となる北上市農業支援センターの活動報告を行います。  
ウ 記念講演 「喜び！感動！のある農業」  
フリーアナウンサー 小谷 あゆみ 氏

### 4 その他

北上市農林業表彰に係る各表彰の基準及び被表彰者の紹介については裏面のとおりです。

## 5 各表彰の基準及び被表彰者の紹介

### (1) 優良経営表彰の部

対象：市内に在住する個人又は市内に所在を置く団体で、次に該当するもの

基準：継続的に経営改善に取り組み、計画的な経営が行われていること。

優れた生産技術を有し、効率的な生産を行っていること。

地域の農林業への貢献度が大きいこと。

被表彰者

氏名（年齢）	昆野 幸作（71歳）	経歴・推薦理由等
生年月日	昭和24年1月8日	昭和43年に就農。 いち早くパソコンによる経営分析を導入し、作業の分散化による休日の設定など、労働の効率化を進めた。また、わい果樹の改植を進め、低樹高栽培を取り入れ、作業効率の向上に努めた。 平成7年から24年間、農協のりんご部会長を務めたほか、果樹部会長やりんご選果基準設定委員長などを歴任するなど、地域のりんご営農を先導してきた。
住所	北上市口内町	
推薦団体	JAいわて花巻 北上地域営農センター	

### (2) 青年表彰の部

対象：市内に在住する40歳未満の個人で、次に該当するもの

基準：経営改善や生産技術の習得に積極的に取り組んでいること。

地域の農林業の生産活動において中心的な役割を担うことが期待されること。

被表彰者

氏名（年齢）	齋藤 大和（39歳）	経歴・推薦理由等
生年月日	昭和56年1月9日	大学卒業後、一般企業を経て、平成19年に家業である養豚業に就農。 平成31年に法人化し、畜産クラスター事業を活用して、豚舎の新設等の規模拡大を行った。 繁殖から肥育までの一貫経営を行い、独自のブランド豚「ハーブ豚」を生産し、関東圏等に600頭／月を出荷している。 地域行事へも積極的に参加し、地域からの信頼も厚い。
住所	北上市成田	
推薦団体	北上4Hクラブ	

(3) 女性表彰の部

対象：市内に在住する女性で、次に該当するもの

基準：経営改善や生産技術の習得に積極的に取り組んでいること。

女性が活躍できる環境の整備に取り組んでいること。

被表彰者

氏名（年齢）	千葉 洋子（67歳）	経歴・推薦理由等
生年月日	昭和27年6月18日	結婚を機に就農。
住所	北上市和賀町藤根	平成7年に夫を亡くし経営主となってからは、パソコンによる経営分析を導入したほか、牛の管理にいち早く血液検査を導入した。
推薦団体	・北上市農業農村指導士会 ・藤根自治振興会	平成13年に「ビーフレディースきたかみ」を設立し代表に就任、牛肉の消費拡大を願い、PR活動を積極的に展開する。 農業農村指導士会では、市会長、県中部ブロック会長、県事務局長、県副会長等の要職を歴任し、「自分たちが楽しもう」を合言葉に活動を続けている。 平成10年から30年まで北上市農政審議会委員、平成27年から29年まで岩手県農政審議会委員を務めたほか、現在は岩手県土地利用審査員も務めている。

(4) 地域振興表彰の部

対象：集落を区域とする組織等で、次に該当するもの

基準：地域総ぐるみで農林業を核とした特色ある取組を行っていること。

地域の農林業者が主体となった活動により、地域の活性化につながっていること。

被表彰者

団体名	口内町十文字高度水稻 集団栽培組合 組合長 菅野 幸男	経歴・推薦理由等
設立	昭和42年	昭和42年の組合設立以来役員改選を重ね、現在は第27期役員体制となっている。
住所	北上市口内町	口内町の十文字地区での水稻耕作地を中心に、水稻の生産力増強と省力化を確立し、農家所得の向上に努めることを目的に、組合員一丸となったの研鑽・親睦を図りながら50年以上の長きにわたり、活動を続けている。
推薦団体	口内町自治振興会	育苗から収穫までの一貫した減農薬稲作に努めた米を、特に「十文字米」ブランドで関東圏に出荷している。